

この1冊!



お姫様、自分で
目覚めなさい!!

『お姫様とジェンダー』

—アニメで学ぶ男と女のジェンダー学入門—

著/若桑 みどり 発行/ちくま新書

お姫様好きなアナタへオススメです!
プリンセス物語に隠された意味を読み解き、
刷り込まれた「男らしさ」「女らしさ」から、
真の男女共同参画社会が見えてきます。
※図書館、男女共同参画センターで閲覧できます。

読み聞かせボランティア大賞

福島県立磐城高等学校
青空おはなし便愛好会

絵本のおもしろさを届けたい!

家庭科での絵本製作をきっかけに、絵本の読み聞かせボランティアとして2008年3月に誕生しました。幼い頃、親に絵本を読んでもらったことや、子どもが大好きという理由から入会した会員の皆さんは、現在、総合図書館でのおはなし会を中心に、保育園や幼稚園などで保育実習や読み聞かせを行っています。おはなし会は、まずテーマを決め季節などを考慮し、作品のメッセージや楽しさが伝わるように、絵本・紙芝居・パネルシアターなどで構成しています。歌や手遊びも組み入れ、本を参考にしたり、幼稚園の頃覚えたものを思い出しながら工夫しています。発表は緊張しますが、子どもたちと心が通い、笑顔が咲いた瞬間が一番の喜びです、と話してくれました。

「働く」って「人」が「動く」って書くでしょ?
その昔「動き」と書いて「はたらき」と読んでいたころは、日々暮らすための「人の動き」を指していたんだ。だから、家族のためにご飯をつくったり、家でつかう薪を山へとりに行くことも働き方のひとつ。

「働くこと=お金をもらうこと」じゃなくって「生きること」だったんだ。それがいつか、生きるために必要なモノをお金で買う人が増えてきて、今では多くの人が「働くこと=お金をもらうこと」って感じているんだよね。
...ところで、みんなは、何のために「働く」の?

教えて!Q&A

Q

「マスキュリズム」
って知ってる?

A

男性にも女性にもジェンダー（性別役割分担）があり、男らしさとして経済力や肉体労働を当然のごとく求められるのは、女性が家事労働を強いられるのと同様に差別であるという考え方。

いわき市男女共同参画情報紙

Wing vol.33 2010年 3月25日 発行

発行 : 福島県いわき市
市民協働部
男女共同参画センター
〒973-8408
いわき市内郷高坂町
四方木田191番地
tel.0246-27-8694
fax.0246-27-8641



創りたい、ゆたかな明日、伝えたい誇れるいわき。

編集長 : 矢作すみ枝
編集委員 : 玉橋幸子 中野理恵 藤井ゆかり

あなたもWingに参加してみませんか。
ご意見・ご感想をぜひお寄せください。
E-mail : danjokyodosankaku@city.iwaki.fukushima.jp

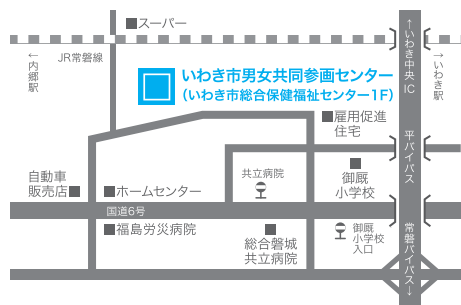


いわき市男女共同参画センター

市民と行政の協働により男女共同参画社会の実現をめざします。男女共同参画社会についての啓発、人材育成、情報収集・提供、活動・交流支援を行っています。

執務時間 : 8:30~17:15

休館日 : 土・日曜・祝日などの休日、12月29日~1月3日



Wing は、
3月・10月発行

本紙は支所・出張所・公民館・図書館・生涯学習プラザなどに置いてあります。



この印刷物は、環境にやさしい「植物油インキ」を使用しています。